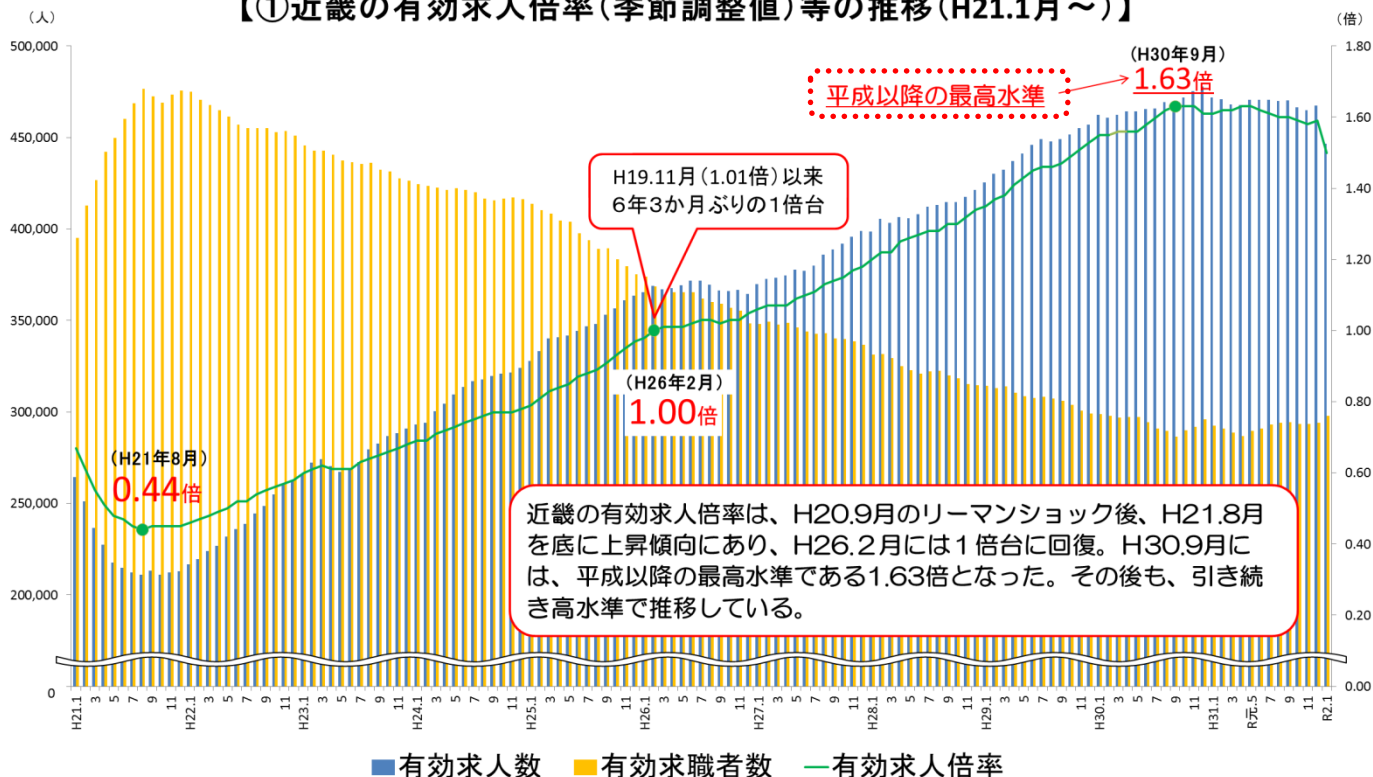


【①近畿の有効求人倍率(季節調整値)等の推移(H21.1月～)】

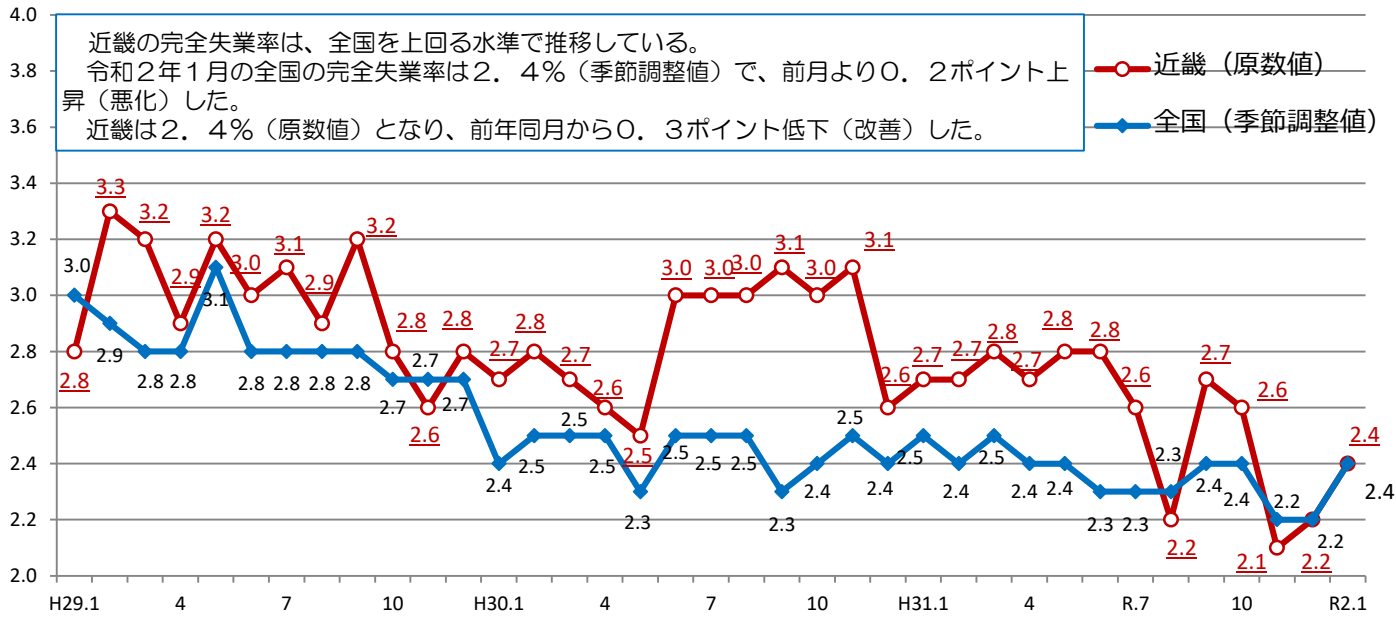


近畿の有効求人倍率は、H20.9月のリーマンショック後、H21.8月を底に上昇傾向にあり、H26.2月には1倍台に回復。H30.9月には、平成以降の最高水準である1.63倍となった。その後も、引き続き高水準で推移している。

近畿の最新月の状況（令和2年1月）

■有効求人倍率(季節調整値)	1.50倍	(対前月差0.09P低下)	↓
(滋賀1.27倍 京都1.55倍 大阪1.65倍 兵庫1.31倍 奈良1.45倍 和歌山1.27倍)			
■新規求人倍率(季節調整値)	2.16倍	(対前月差0.40P低下)	↓
■有効求人人数(季節調整値)	446,600人	(対前月比4.4%減少)	↓
■有効求職者数(季節調整値)	297,977人	(対前月比1.3%増加)	↑
■新規求人数(季節調整値)	141,629人	(対前月比15.8%減少)	↓
■新規求職申込件数(季節調整値)	65,626件	(対前月比0.2%増加)	↑
■完全失業率(原数値)	2.4%	(前年同月差0.3P低下)	↓

【②完全失業率の推移(全国・近畿 月別)】



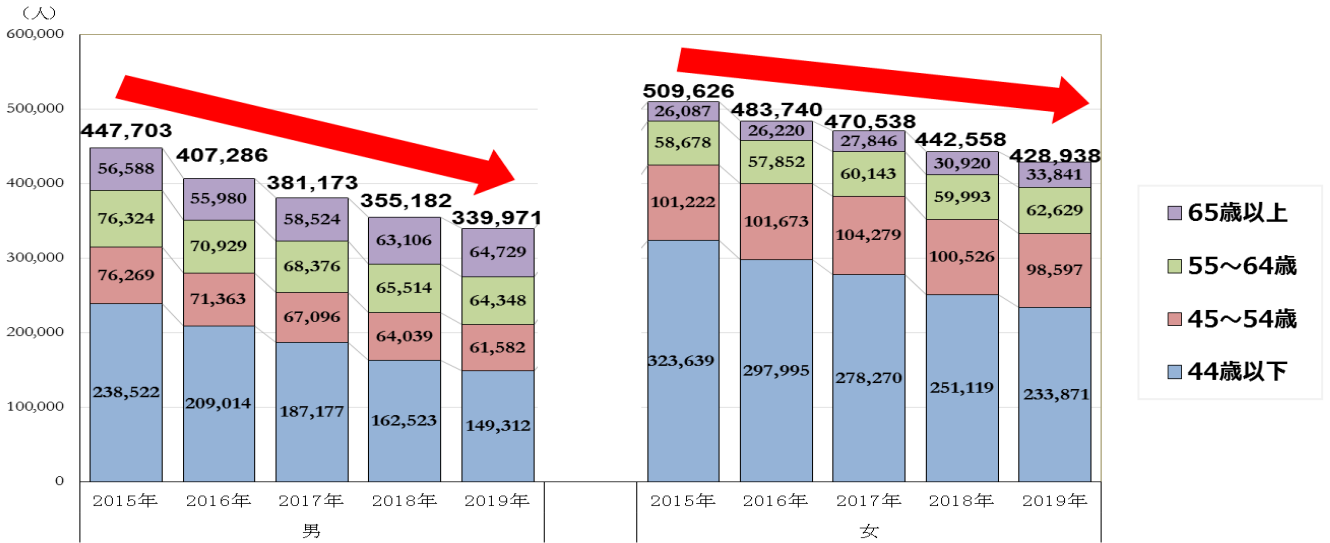
【③近畿 新規求人数の推移(原数値)】

	H30年	R元年	前年比
産業計	1,969,650	1,964,791	▲ 0.2
建設業	130,562	142,775	9.4
製造業	203,984	187,718	▲ 8.0
食料品	39,437	35,984	▲ 8.8
繊維	10,530	9,735	▲ 7.5
木材	2,472	2,512	1.6
家具	2,344	2,264	▲ 3.4
パルプ	4,874	4,943	1.4
印刷	7,312	7,068	▲ 3.3
化学	9,067	8,479	▲ 6.5
プラスチック	13,683	12,288	▲ 10.2
ゴム	2,801	2,113	▲ 24.6
窯業	3,768	3,747	▲ 0.6
鉄鋼	5,231	5,164	▲ 1.3
非鉄	2,553	2,278	▲ 10.8
金属製品	26,136	24,572	▲ 6.0
はん用機械	15,743	14,398	▲ 8.5
生産用機械	10,192	9,601	▲ 5.8
業務用機械	4,774	4,394	▲ 8.0
電子部品	5,794	4,351	▲ 24.9
電気機械器具	14,961	13,195	▲ 11.8
輸送	9,050	8,162	▲ 9.8
自動車	6,033	4,998	▲ 17.2

	H30年	R元年	前年比
情報通信	54,972	50,723	▲ 7.7
運輸業	128,295	128,627	0.3
旅客運送	30,287	30,516	0.8
貨物運送	74,581	76,395	2.4
卸売・小売	252,163	247,534	▲ 1.8
卸売	66,235	62,457	▲ 5.7
小売	185,928	185,077	▲ 0.5
学術研究	55,196	54,381	▲ 1.5
飲食・宿泊	177,220	186,792	5.4
宿泊	25,638	27,448	7.1
飲食	140,056	147,372	5.2
生活関連・娯楽	82,003	78,544	▲ 4.2
教育・学習	31,626	30,926	▲ 2.2
医療・福祉	493,757	503,446	2.0
医療業	156,548	158,954	1.5
社会保険	335,624	343,023	2.2
サービス	244,935	237,433	▲ 3.1
紹介・派遣	57,213	50,552	▲ 11.6

近畿の新規求人数(原数値)は、令和元年は前年比0.2%減と、10年ぶりに減少した。
 全体的に減少しているが、特に「製造業」での減少が大きく、「ゴム」や「電子部品」、「輸送(自動車)」といった自動車関連が大きく減少し、それらの現場への「紹介・派遣」求人も大きく減少した。
 全体では減少となった一方、ホテル・倉庫・マンション等の建設や、リフォーム、土木工事等が好調な「建設業」や、インバウンドにより好調だった「宿泊」では増加した。

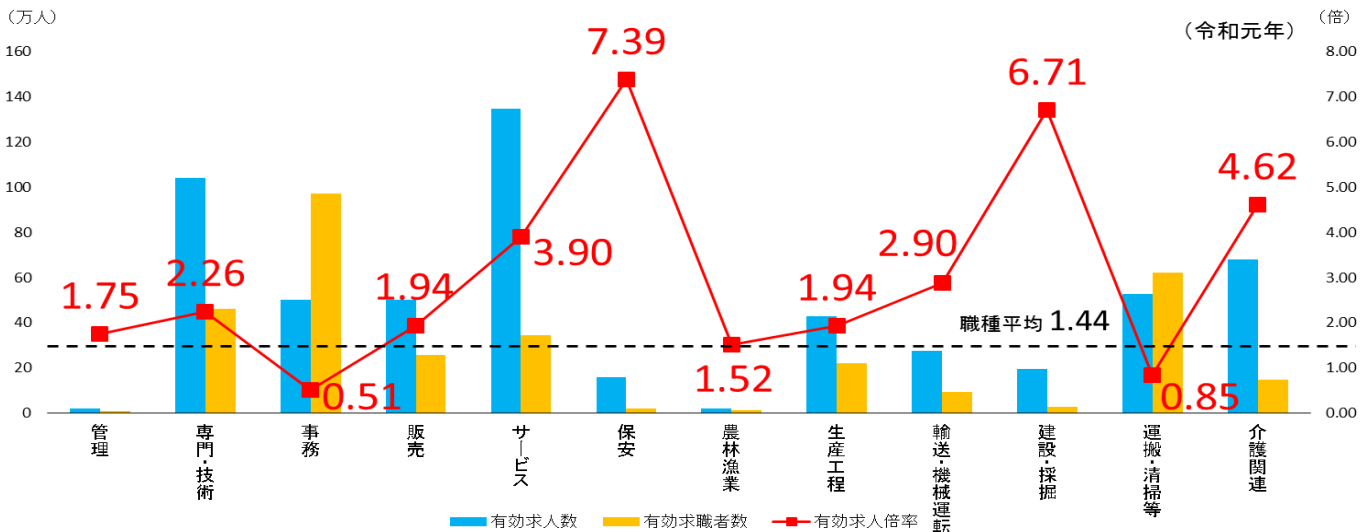
【④近畿 年齢・性別 新規求職申込件数の推移】（常用計・過去5年）



・新規求職者（常用計）は男女とも減少が続いているが、特に「男性」「44歳以下」の減少幅が大きい。
 ・全体では減少が続く中、「65歳以上の男性・女性」が増加し、「45～64歳の女性」の減少幅は小さくなっている。
 ⇒「好調な雇用情勢」「少子化」「65歳までの定年延長・再雇用の義務化」を背景に、若年層や60歳前後の求職者が減少傾向にあるが、従来労働市場に出ていなかった「65歳以上（定年後）の男女」「中高年齢層を中心とした女性」が、新たに労働力となっているものとみられる。

【⑤近畿 職業別有効求人倍率等の状況】（常用計）

	職業計	管理	専門技術	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送機械運転	建設探掘	運搬清掃等	介護関連
令和元年	1.44	1.75	2.26	0.51	1.94	3.90	7.39	1.52	1.94	2.90	6.71	0.85	4.62
平成30年	1.43	1.57	2.23	0.51	1.92	3.70	6.98	1.35	1.97	2.74	5.78	0.86	4.32
比較	0.01	0.19	0.02	0.01	0.02	0.20	0.40	0.18	▲0.03	0.16	0.93	▲0.01	0.30



「保安」「建設・探掘」「介護関連」など、人手不足分野の有効求人倍率が高くなっており、かつ、前年からの上昇幅も大きい。